

目次

1	本ファイルの機能.....	2
2	インストール方法.....	2
3	ユーザ設定	2
4	動作環境	3
5	使用条件	3
6	免責	3
7	連絡先.....	3
8	履歴	3
9	キーワード	3

1 本ファイルの機能

本ファイルは [Sakura Editor\(サクラエディタ\)](#) で使用する A2L ファイル用のコード整形マクロです。(JSCript にて記載)
本ファイルを用いることで A2L ファイルのインデントとコメントの整形を行うことができます。

A2L ファイルとは

A2L ファイルについては、ASAM のホームページ等を御覧ください。

【ASAM MCD-2 MC】

<https://www.asam.net/standards/detail/mcd-2-mc/>

【ASAM MCD-2 MC 日本語訳】

<https://www.asam.net/index.php?eID=dumpFile&t=f&f=735&token=e7d4a57e9987fc456a76b815ac0f5ba7a91fd82e>

2 インストール方法

本ファイルは手でサクラエディタに設定していただく必要があります。下記リンクをご覧ください設定してください。
A2L ファイルの色付けは用意していません。C 言語用等の色定義を設定してください。

【サクラエディタでキーマクロや js マクロを新規作成する方法とその使い方】

https://qiita.com/t_o01/items/6ad844ab04fc0170b4eb

【サクラエディタでお手軽プログラミング！強調キーワードで色分けを設定しよう】

<https://proengineer.internous.co.jp/content/columnfeature/5406>

3 ユーザ設定

本ファイル内にインデント文字設定などのユーザ設定用の変数を用意しています。

テキストエディタで本ファイルを開き、インデントの文字列などを調整してください。

インデックス文字の初期設定は A2ML 部分をスペース 2 文字、A2ML 部分以外をスペースを 4 文字にしてあります。

```
//-----  
// ユーザ設定  
//-----  
// インデントに関する設定  
//-----  
var vParam_IndentStrForA2ML = "  "; // A2MLのインデント文字 (例: タブ1文字なら\t、スペース2文字なら" ")  
var vParam_IndentStrForOther = "    "; // A2ML以外インデント文字 (例: タブ1文字なら\t、スペース4文字なら" ")  
var vParam_IndentForA2mlOn = true; // true: A2MLに対するインデントとコメント調整を行う  
// false: A2MLに対するインデントとコメント調整を行わない  
  
var vParam_TitleCommentIndentZero = false; // true: 行頭が/*から始まる行はインデントレベル0にて処理、  
// false: その他の行と同じインデント処理  
  
//-----  
// コメントに関する設定  
//-----  
var vParam_CommentFitOn = true; // 文末のコメント位置揃え(true:ON, false:OFF)  
var vParam_CommentFit_EndSpaceOfBodyStr = " "; // 本体とコメントとの間のスペース文字列
```

4 動作環境

・MS Windows 10 (SAKURA Editor の動作条件に準じます)

動作確認は、Windows 10 Home (バージョン : 21H1, OSビルド : 19043) + SAKURA Editor V2.4.1 を用いて行いました。

5 使用条件

このプログラムはフリーウェア(MIT ライセンス)です。著作権は、toowaki が持ちます。

6 免責

このプログラムを使用して生じた損害等につきましては、作者はいっさい関与しません。
使用者の責任で、本プログラムを使用してください。

7 連絡先

何かご要望等ございましたら、toowaki.fc2@gmail.com までメールお願いします。

8 履歴

日付	内容	Ver.	編集者
2021/07/04	新規作成	1.0	toowaki

9 キーワード

フォーマッタ , Formatter , format , A2L , ASAP2 , ASAM MCD-2 MC , Sakura editor ,
サクラエディタ , マクロ , Jscript , コード整形